

銅賞 目黒祥久君
北海学園大学工学部建築工学科 overflow

非常にわかりやすい集合住宅である。2.5mスパンのグリッドプログラムである。特に新しい事もないが、魅力あるものに仕上がっている。「住む」という事に一石を投じていることにちがいないが、プロポーションもきれいなのだが、前置きが多すぎて、伝わらない事のほうが多かった。街区におけるルーバーの取り扱いも何かリアリティがあるし、個の住戸のばらつきもとっても心地よい、やさしい、しかも「建築」を感じられる作品となっている。

(文責：中山 眞琴)